

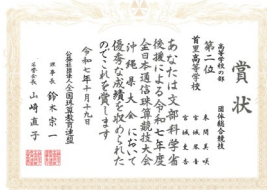


珠算競技大会団体2位!

日本の基礎教養として重視されてきた「読み・書き・そろばん」の中でも、特に珠算は、集中力・持続力・注意力などを養い、算数や数学の基礎的な知識や技能を確実にするという点で重要視されていることから、青少年の珠算技術の向上を目的として、「全日本通信珠算競技大会」が毎年開催されています。



今年も10月19日(日)に沖縄県大会が糸満市観光文化交流拠点施設くくる糸満で行われました。高等学校の部において、3年生の宮城琴音さん(浦西中)、2年生の来間美咲さん(小禄中)、1年生の宮城吏杏さん(港川中)の首里高等学校チームが団体総合競技で見事第二位に輝きました。



琴音さん、美咲さん、吏杏さんの快挙を讃えるとともに、様々な分野での首里高生の活躍と報告を嬉しく思います。素晴らしい首里高生!

那覇首里スポーツ大会

第22回那覇高等学校・首里高等学校対抗野球大会及び対抗スポーツ大会が11月1日(土)に開催されました。本大会は平成12年、首里高校創立20周年、那覇高校創立90周年を迎えた節目の年に始まり、コロナ禍の中断を経て、那覇高校の尽力により昨年、対抗野球大会が復活し、そして今年は、男子ハンドボール、男子バドミントン、弓道、卓球らによるスポーツ大会も再開となりました。

幹事校の首里高校体育館で競技に参加する部活生による開会式のあと、各会場では試合が行われ、メイン会場の沖縄セルラースタジアム那覇では、首里高・那覇高の1・2年生の全校応援の下、白熱した試合が展開しました。

試合は7回終了、4-6で那覇の勝利に終わりましたが、両校の伝統と絆を再認識する素晴らしい大会となりました。



ボリビア高校生交流

10月24日(金)に首里高校のネオ同好会を中心とする有志が、第一日ボ学校の皆さんを首里城を案内しました。中心となった2年生の平田菜乃華さん(南風原中)が夏休みにJICAの事業でボリビアのコロニア・オキナワを訪ね、その後も交流が続いていたことから、今回の企画に至ったそうです。

当初の研修のプログラムに入っていなかった沖縄のシンボルといえる首里城の再建を、同じ高校生が案内し、大変親しみやすく分かりやすかったと好評だったとのこと。平田さん、担当の金城睦先生お疲れ様でした!



南米ボリビアは戦後沖縄から多くの民間移住者がなされ、歴史的つながりが深い国です。今回、ボリビアにあるオキナワ移住地「コロニア・オキナワ」のオキナワ第一日ボ学校の生徒が研修旅行で沖縄を訪れていて県内の農業や文化を学びました。

琉球交響樂團公演

首里高校では、音楽、演劇、郷土芸能を3カ年計画で、芸術鑑賞会を実施しています。今年は音楽の年ということで、沖縄を代表するオーケストラ、琉球交響樂團の皆さまを10月28日(火)にお迎えしました。

琉球交響樂團は、「沖縄にも本格的な交響樂團を」という願いから設立された、沖縄唯一のプロ・オーケストラで、沖縄の豊かな自然と文化を音楽で表現し、県内外で高い評価を受けている樂團です。メンバーには、中村圭介事務局長や校長先生の同級生でもあるヴァイオリニストでコンサートマスターの阿波根由紀氏を始め首里高出身者も多く、本校の人材の厚みを実感しました。

公演はクラシックの名曲や声楽、そして本校有志による指揮者体験などさまざまなプログラムで、生徒達は生のオーケストラの響きに心から感動しているのが伝わりました。芸術の秋にふさわしい貴重な一日となりました。

